

財団法人東京都福祉保健財団

平成30年度第2回定時評議員会 議事録

1. 日時 平成31年3月27日（水）15時05分～15時54分
2. 会場 公益財団法人東京都福祉保健財団 多目的室2
3. 現在の評議員数 13名（定足数7名）
4. 出席評議員 山元 恵子、小島 操、横山 宏、大松 あきら、柴崎 幹男、
吹澤 孝行、山本 雅章、古賀 元浩
出席 監 事 久保 豊子
欠席評議員 和気 康太、繁田 雅弘、藤井 賢一郎、平川 博之、木村 基成
欠席 監 事 後藤 啓志
5. 議決事項
第1号議案 平成30年度予算の補正（専決処理）及び流用（専決処理）について
第2号議案 平成31年度事業計画及び予算について
第3号議案 公益財団法人東京都福祉保健財団定款の一部変更について
第4号議案 公益財団法人東京都福祉保健財団評議員会規程の一部改正について
第5号議案 公益財団法人東京都福祉保健財団の役員及び評議員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正について
第6号議案 常勤役員の報酬額について
6. 報告事項
報告事項1 評議員選定委員会の選定結果について

7. 出席状況及び議事録への記名・押印の確認

定刻となり、山下経営部長から開会に先立って、新たに評議員に就任した横山評議員及び柴崎評議員の紹介があり、横山評議員及び柴崎評議員が就任の挨拶を行った。続いて、杉村理事長が挨拶を行った。続いて、山下経営部長が配布資料の確認を行った。続いて、定款第19条に基づき出席評議員による議長の互選が行われ、横山評議員が選出された。続いて、議長が開会の宣言を行い、事務局に対して出席状況の報告を求めた。事務局より、評議員13名中8名の出席となり定款第20条第1項に規定された定足数7名を満たし本評議員会は有効に成立することを確認。定款第21条の規程に基づき、山元評議員及び古賀評議員が議事録に記名、押印することが確認され、議事の審議に入った。

8. 議事の経過及び結果について

(1) 第1号議案「平成30年度予算の補正（専決処理）及び流用（専決処理）について」

議長からの指示により、山口事務局長が第1号議案「平成30年度予算の補正（専決処理）及び流用（専決処理）」について説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第1号議案について表決を求めたところ、出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

(2) 第2号議案「平成31年度事業計画及び予算について」

議長からの指示により、山口事務局長が第2号議案「平成31年度事業計画及び予算」について説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第2号議案について表決を求めたところ、出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

- (3) 第3号議案「公益財団法人東京都福祉保健財団定款の一部変更について」及び第4号議案「公益財団法人東京都福祉保健財団評議員会規程の一部改正について」

議長からの指示により、山口事務局長が第3号議案「公益財団法人東京都福祉保健財団定款の一部変更」及び4号議案「公益財団法人東京都福祉保健財団評議員会規程の一部改正」について説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第3号議案及び第4号議案について表決を求めたところ、出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

- (4) 第5号議案「公益財団法人東京都福祉保健財団の役員及び評議員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正について」及び第6号議案「常勤役員の報酬額について」

議長からの指示により、山口事務局長が第5号議案「公益財団法人東京都福祉保健財団の役員及び評議員の報酬等及び費用弁償に関する規程の一部改正」及び6号議案「常勤役員の報酬額について」について説明を行った。

続いて、各評議員等に対し意見を募ったところ、発言はなかった。

議長が第5号議案及び第6号議案について表決を求めたところ、出席評議員全員異議なく、原案どおり承認された。

- (5) 報告事項1「評議員選定委員会の選定結果について」

杉村理事長からの指示により、山口事務局長が報告事項1「評議員選定委員会の選定結果」について報告を行った。

続いて、各理事等に対し意見を募ったところ、発言はなく、質疑を終了した。

議長は、本日予定していたすべての審議が終了したことを確認し、議事を終了した。

その後、議長が閉会を宣言して平成30年度第2回定時評議員会を終了した。